

(様式第 11 号) (第 14 条関係)

平成 27 年度 「みんなの力でつくるまち」活動支援事業評価報告書

事業名	軽井沢・きき取り物語 ～じいばあからの贈り物～
団体名	軽井沢・きき取り物語実行委員会
総事業費	148,601 円 (うち補助金: 65,000 円)

事業内容

本事業は半年のトライアルを経て平成 27 年度から活動をスタートし、平成 29 年度の完了を目指している。町内のお年寄りの記憶や知恵など、地域に埋れている「無形の宝物」を「くらしの歴史」としてきき取り、今後の町づくりに役立て、さらに将来の世代に引き継ぐことを目的としている。50 名のきき取り対象者をリストアップし 37 名の方からきき取り、音声、活字、動画などにより記録、保存した。又、これまでのきき取り内容の一部からリーフレット及び動画 (プロトタイプ) の作成に着手した。



【塩沢地区でのきき取り】

事業効果

目標を大きく上回る方からきき取りができ、きき取りの最中にはお年寄りの生き生きとした表情が感じとれるなど今後の活動に手応えを感じた。又、多くの埋れている記録 (写真、資料など) の掘り起こしが出来た。さらに記憶を辿って昔の街並みを再現させてくれた方もいた。

軽井沢中学校と中部小学校できき取りの成果を発表する機会があり信濃毎日新聞で紹介された。

【目標・ねらい】

- きき取り対象者 20 名
活動最終年度 (29 年)
では延べ 100 名

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

きき取り対象地域を拡大して新たな方を含め延べ 30 名からのきき取りを行う。又、一次、二次ときき取りを繰り返し、きき取った内容は最大限尊重しながらまとめ、埋れている記録と記憶の更なる掘り起こしをしたい。

若い人によるきき取りを実施したい。

リーフレット及び動画 (プロトタイプ) を完成させ、町内全般にこれを広報して、不足している活動資金への援助要請、メンバーの募集などの協力を仰ぎたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。